



サイバー犯罪対策課からのお知らせ

要注意! 古いWiFiルーター使っていませんか?

情報漏えい



ルーターを経由する通信が暗号化されていない場合、通信内容が盗聴され、個人情報や機密データが外部に流出。

犯罪に利用される



ルーターの管理画面に侵入され設定を変更されることで、ルーターが乗っ取られ、企業や政府機関への攻撃利用される。

マルウェア感染



ルーター自体にマルウェアがインストールされ、ネットワーク全体に拡散。

金銭的被害



社会的信用の喪失



ネットが重い、使えなくなる



心当たりありませんか?こんなルーターは注意!

- 購入から5年以上経過している
- 最近通信速度が遅い/接続が不安定
- メーカーサポート終了機種である
- 家族のスマホやPCは最新機種

古いルーターはソフトウェア修正がなかったり、脆弱性が見つかって対策されないなど、セキュリティ上危険です! 犯罪の踏み台として使われる場合もあります! 巻き込まれないように機器を新しくし、定期的にアップデートをしましょう!

出典:DLPA(一般社団法人デジタルライフ推進協会) URL: <https://dlpa.jp/replace/>



山梨県警察本部 サイバー犯罪対策課